

授業科目	成人看護学援助論Ⅰ	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		1年次	1	30		徳本 裕有	有
授業概要	身体各機能障害が、生命や生活にどのような影響を与えているかを理解し、その健康障害に応じた援助方法の知識と技術を学ぶ。主に呼吸機能障害・循環機能障害・内部環境調節機能障害のある患者の看護実践に必要なアセスメント・看護介入について理解し、健康回復から終末期における看護を学ぶ。						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	I. 呼吸機能障害時の看護 1. 肺がん患者の看護 1) 症状に伴う看護						講義
2	2) 治療に伴う看護 ・放射線療法      ・化学療法      ・胸腔ドレナージ						
3	3) 疾病の受けとめと心理的援助 ・がんの告知と受けとめ      ・家族への援助						
4	4) 終末期の看護 ・全人的苦痛の理解      ・緩和ケア      ・家族ケア						
5	2. 慢性閉塞性肺疾患患者の看護 1) 急性増悪期の看護						
6	2) 慢性期（安定期）の看護 3) 退院支援						
7	II. 循環機能障害時の看護 1. 心筋梗塞患者の看護						
8	1) 急性期の看護						
9	2) 回復時の看護						
10	2. 心不全患者の看護 1) 急性心不全時の看護						
11	2) 慢性心不全時の看護						
12	III. 内部環境調節機能障害時の看護 1. 急性腎不全患者の看護						
13	2. 慢性腎不全患者の看護 1) 保存期の看護						
14	2) 透析療法時の看護      ・血液透析      ・腹膜透析 3) 腎不全末期						
15	試験						
テキスト	成人看護学[2]呼吸器／医学書院 成人看護学[3]循環器／医学書院      成人看護学[8]腎・泌尿器／医学書院						
評価方法	筆記試験						
先修条件	なし						